

国の「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」

1 次期戦略の新たな視点

- (1) 地方へのひと・資金の流れを強化する
- (2) 新しい時代の流れを力にする
- (3) 人材を育て活かす
- (4) 民間と協働する
- (5) 誰もが活躍できる地域社会をつくる
- (6) 地域経営の視点で取り組む

2 次期戦略の基本目標

- (1) 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする、これを支える人材を育て活かす
- (2) 地方への新しいひとの流れをつくる
- (3) 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる
- (4) 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

第2期あきた未来総合戦略（仮称）策定に向けた考え方

1 基本的視点

第1期戦略の検証や新しい時代の流れを踏まえながら、国や市町村・地域の動向を反映し、秋田の未来への投資として人口減少対策を実施する。

2 策定に当たっての重点的事項

基本的な枠組み（基本目標）は継承しながら、国の示した新たな視点などを取り入れた施策に重点的に取り組んでいく。

(1) 国の基本方針を踏まえた取組

- ・ 新しい時代の流れを取り入れた取組（Society5.0に向けた新たな技術の活用、持続可能な開発目標（SDGs）の視点など）
- ・ 将来的な移住にもつながる「関係人口」の創出・拡大 など
- ・ 女性、高齢者、外国人など誰もが活躍できる地域社会の実現 など

(2) 本県の実情を踏まえた取組

- ・ オール秋田での出会いの場の創出
- ・ 住民が主体となった地域コミュニティの形成
- ・ 地域を支える組織や人づくり など

※ Society5.0とは・・・IoTや人工知能（AI）の活用等により経済発展と社会的課題の解決を図るような、情報社会（Society4.0）に続く新しい社会

※ SDGsとは・・・持続可能で多様性のある社会の実現のため、経済、社会、環境など広範な分野で取り組むべき国際目標

第2期あきた未来総合戦略（仮称）骨子案（令和2年度～6年度）

基本目標1 産業振興による仕事づくり

- (1) 地域産業の競争力強化
 - (ア) 地域経済を牽引する成長分野の競争力強化
 - 産学官による新技術の研究・開発
 - 地域課題の解決に向けたイノベーション技術の活用 など
 - (イ) 地域産業の活性化と生産性向上
 - 大学や県内企業等と連携した起業・創業の推進 など
 - (ウ) 海外展開と企業立地の促進
 - 成長分野や先進的な取組を行うベンチャー企業の誘致 など
 - (エ) 多様な人材が活躍できる環境の整備
 - 女性や障害者、高齢者の就業支援、外国人労働者の受入れに向けた環境整備 など
- (2) 農林水産業の成長産業化の促進
 - (ア) 人口減少社会を見据えた多様な担い手・労働力の確保
 - 多様なルートや幅広い年齢層からの新規就業者の確保・育成 など
 - (イ) 収益性の高い生産構造への転換に向けた取組のパワーアップ
 - 園芸や畜産等の大規模生産拠点の全県展開 など
 - (ウ) 先端技術の活用による次世代型農林水産業の確立
 - GPSやドローン等を活用したスマート農業の展開 など
- (3) 観光を中心とした交流人口の拡大
 - (ア) 秋田ならではの際立つ魅力発信
 - ターゲットとなる海外市場からの誘客強化 など
 - (イ) ICTの活用等による受入態勢の充実
 - FITに対応した受入態勢の構築 など
 - (ウ) 文化・スポーツ等による交流拡大の推進
 - 新たな文化拠点を活かした賑わい創出 など
 - (エ) 交流を支える交通ネットワークの充実
 - 秋田新幹線の安定走行に向けた整備促進 など

基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる社会づくり

- (1) 結婚・出産・子育てに希望をもてる社会の実現
 - (ア) 結婚・子育てを社会全体で応援する機運の醸成
 - 企業・団体との連携による普及啓発の促進 など
 - (イ) ライフプランを学び考える機会の充実
 - 結婚・子育てを高校生や大学生等が学べる機会の提供 など
- (2) 出会いと結婚への支援の充実・強化
 - (ア) 独身男女のマッチング支援の強化
 - すこやかあきた出会い応援隊等と連携した支援活動の推進 など
 - (イ) 多様な出会いの機会の創出
 - 企業間連携による交流機会の創出支援 など
- (3) 妊娠・出産・子育てを支える環境づくりの推進
 - (ア) 安心して出産できる環境の充実
 - 不妊治療に対する支援の充実 など
 - (イ) オール秋田で子育てを支える体制づくりの推進
 - 子育て世代包括支援センターの拡大 など
 - (ウ) 子育て家庭への経済的支援
 - 保育料や医療費等への助成、住環境整備の支援 など

基本目標2 新しい人の流れづくり

- (1) 「関係人口」の創出・拡大
 - (ア) 多様な形で地域と関わる県外在住者との絆づくり
 - 「県外応援団」との関係づくり など
 - (イ) 関係人口創出・拡大に向けた環境の整備・充実
 - 教育留学の推進 など
- (2) 首都圏等からの移住促進
 - (ア) 秋田暮らしの魅力伝える情報発信の強化
 - 先輩移住者団体からの地域の魅力・移住情報の発信拡大 など
 - (イ) 安心して働ける多様な「しごと」の提供
 - Aターンフェアの東京圏、仙台圏でのPR強化 など
 - (ウ) ニーズに合った「くらし」を見つける受入体制の充実
 - 複数市町村による広域的なアピールの推進 など
 - (エ) 移住者が移住者を呼び込む好循環の実現
 - 定住サポート等を担う移住者団体のネットワークづくり など
 - (オ) ふるさと回帰を呼びかける県民運動の展開
 - 各種メディアを活用したキャンペーンの展開 など
- (3) 若者の県内定着・回帰の促進
 - (ア) 将来の秋田を創る高校生・大学生の県内定着・回帰促進
 - 早い段階からの県内企業への理解促進 など
 - (イ) 魅力ある大学づくり等による若者の県内定着促進
 - 県内大学等の魅力アップによる県内高卒者の確保 など

基本目標4 新たな時代に対応した地域づくり・人づくり

- (1) 新たな「地域の支え合い」づくり
 - (ア) 住民主体の地域コミュニティの形成
 - コミュニティ機能を確保するための生活圏の形成 など
 - (イ) 地域と学校が連携したコミュニティづくり
 - 学校運営協議会制度（コミュニティ・スクール）の導入 など
- (2) 秋田の未来を支える人づくり
 - (ア) 地域づくり人材・組織の育成と若者の活躍推進
 - 地域活動をサポートするコーディネーターの育成 など
 - (イ) 高等学校等における人材育成
 - 問題発見・解決能力等の育成に向けた探究的な学習活動の推進 など
 - (ウ) あらゆる分野における女性の活躍推進
 - 女性一人ひとりが活躍できる環境づくりの推進 など
 - (エ) 高齢者や外国人等全ての人々の活躍支援
 - 高齢者の社会参加や障害者が安心して生活できる環境づくりの促進
 - 県民の国際理解の推進と多文化共生社会の構築 など
- (3) 安全・安心な暮らしを守る環境づくり
 - (ア) 健康で長生きできる環境の確保
 - 「健康寿命日本一」に向けた県民運動の展開 など
 - (イ) 持続可能な地域環境づくり
 - 地域交通の確保、除排雪体制の確立 など
 - (ウ) インフラのマネジメント強化
 - 生活排水処理施設の広域化・共同化の推進 など

※今後、基本目標及び施策の数値目標を設定